

★アジア主要国・ロシアの化学物質規制を一冊で俯瞰。GHS・PFAS・電子化まで“今、必要な実務”を完全網羅

★急拡大するアジア規制の最新潮流を理解し、企業コンプライアンスを強化するための決定版ガイド

# 海外化学物質管理法規制シリーズ②（2026年版）

## タイ、インドネシア、ベトナム、マレーシア、フィリピン、シンガポール、ミャンマー、カンボジア、ラオス、インド、ロシア、トルコ

岡部 正明 著 博士（工学）、技術士（環境部門、総合技術監理部門）

<ご専門> 化学物質管理／化学物質に関するリスクコミュニケーション／環境リスクマネジメント

<ご経歴>

1983年 旭硝子株式会社入社／2002年 英国レスター大学 MBA  
2006年 英国スタッフォードシャー大学大学院環境学修士  
2007年 技術士（環境部門）／2008年 技術士（総合技術監理部門）  
2009年 横浜国立大学環境情報学府 博士（工学）  
～2026年 AGC株式会社 経営企画本部 サステナビリティ推進部

★PDF版（CD-ROM）の仕様について【必ず下記ご確認の上お申し込み下さい】

・本文中のURLに関しましては、執筆参照時の物であり、現在リンク切れになっている場合もございます。予めご承知おきください。  
・本文コピー不可。印刷不可。商品ごとに、ファイルデータへ個別のパスワードを設定  
・購入者様毎にシリアルナンバーを設定。（なお購入者以外の方が不法に利用する事は禁じます）  
・パスワードはCD-ROMに添付されています。

本書のポイント

本書は、タイ・インドネシア・ベトナム・マレーシア・フィリピン・シンガポール・ミャンマー・カンボジア・ラオス・インド・ロシア・トルコといったアジア各国およびロシアにおける化学物質管理制度を、最新改正を含めて体系的・横断的にまとめた専門書である。

アジア各国では、GHS導入、POPs・PFAS規制強化、電子行政化、化学物質インベントリ整備、ライフサイクル規制、サプライチェーン全体の連帯責任化など、大幅な規制強化が進行している。

本書は、これらの主要法令（HSA・B3規則・新化学品法2025・OSHA/CLASS・EPMA・RA6969・TR EAEU 041/2017など）の構造、分類制度、ラベル・SDS義務、届出・登録制度、罰則体系、最新改正（2025-2026）を、実務ベースでわかりやすく整理する。また、一次情報（官報、主管庁サイト、政令・通達番号等）へのアクセス方法や、企業が直面する実務課題へのチェックリストも掲載し、日系企業の海外展開に不可欠な「国際比較視点」を提供する。

本書を読んで得られること

・アジア～ロシアの最新化学物質規制の全体像と、国別の特徴（分類・届出・許可・禁止物質）の体系的理解。  
・GHSラベル・SDS要件、PFAS/POPs規制、電子許可証など、実務に直結する義務と改正ポイントの把握。  
・罰則（行政停止・刑事罰・高額罰金）や連帯責任など、企業リスクにつながる要点を具体的に理解。  
・届出・登録・申告・許可の標準フロー（PICCS/PMPIN/B3登録/HSA Type制度等）を横断比較できる。  
・一次情報へのアクセス方法、各国主管庁サイト、実務チェックリストなど“すぐ使える”実務知識の獲得。

### 1. タイ

- 1.1 概要
- 1.2 有害物質法（Hazardous Substance Act B.E. 2535）
- 1.3 最新の有害物質リストの概要
- 1.4 ラベル、SDS、分類
- 1.5 日本とタイの化学物質規制の主な違い

### 2. インドネシア

- 2.1 概要
- 2.2 有害有毒物質（B3）管理規則
- 2.3 ラベル、SDS、分類
- 2.4 日本とインドネシアの化学物質規制の主な違い

### 3. ベトナム

- 3.1 概要
- 3.2 化学品法（2007年制定、2025年改正）
- 3.3 ラベル、SDS、分類
- 3.4 日本とベトナムの化学物質規制の主な違い

### 4. マレーシア

- 4.1 概要
- 4.2 労働安全衛生法
- 4.3 CLASS規則
- 4.4 GHS
- 4.5 罰則
- 4.6 日本とマレーシアの化学物質規制の主な違い

### 5. フィリピン

- 5.1 概要
- 5.2 Toxic Substances and Hazardous and Nuclear Wastes Control Act of 1990
- 5.3 DAO 29（1992年施行規則）
- 5.4 ラベル、SDS、分類

### 6. シンガポール

- 6.1 概要
- 6.2 環境保護管理法
- 6.3 有害物質ライセンス制度
- 6.4 ラベル、SDS、分類

### 7. ミャンマー

- 7.1 概要
- 7.2 化学品および関連物質による危害の予防に関する法律
- 7.3 実施規則（通知第85/2015-2016号）
- 7.4 ラベル、SDS、分類
- 7.5 日本とミャンマーの化学物質規制の主な違い

### 8. カンボジア

- 8.1 概要
- 8.2 GHS導入政令（No.180 ANK.BK）
- 8.3 危険物管理制度
- 8.4 ラベル、SDS、分類
- 8.5 日本とカンボジアの化学物質規制の主な違い

### 9. ラオス

- 9.1 概要
- 9.2 化学物質管理法（Chemical Management Law）
- 9.3 ラベル、SDS、分類
- 9.4 日本とラオスの化学物質規制の主な違い

### 10. インド

- 10.1 概要
- 10.2 環境保護法（Environment Protection Act, 1986）
- 10.3 インド REACH
- 10.4 ラベル、SDS、分類
- 10.5 日本とインドの化学物質規制の主な違い

### 11. ロシア

- 11.1 概要
- 11.2 環境保護法（No.7-FZ）
- 11.3 技術規則「TR EAEU 041/2017」
- 11.4 ラベル、SDS、分類
- 11.5 日本とロシアの化学物質規制の主な違い

### 12. トルコ

- 12.1 概要
- 12.2 トルコ KKDİK 規則
- 12.3 トルコ SEA 規則（No.28848, 2013年施行）
- 12.4 ラベル、SDS、分類
- 12.5 日本とトルコの化学物質規制の比較

発刊 2026年4月

体裁 B5判 320ページ

定価（税込（消費税10%））

書籍版/PDF（CD-ROM）版 46,200円

書籍版+PDF版セット価格 57,200円

ISBN 書籍版 978-4-86502-306-0

ISBN PDF版 978-4-86502-307-7

### ★書籍申込書

（書籍申込み要領）

★右記記入の上、FAXでお申込み、もしくは、<https://johokiko.co.jp/>の申込みフォームから承ります。

◎お申込書を確認次第、書籍、請求書、納品書および振込要領をお送りいたします。（送料は弊社負担）

◎未発刊の書籍をお申込みの場合、発刊時に弊社より書籍、請求書、納品書および振込要領をご送付いたします

◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。

◎振り込み手数料はご負担ください。

FAX：03-5740-8766、または、→ <https://johokiko.co.jp/publishing/BA260403.php>

※FAX番号はくれぐれもお間違えの無い様お願い致します。

書籍名HP【BA260403】	※媒体を必ず選択下さい		<input type="checkbox"/> 書籍版 <input type="checkbox"/> PDF版（CD-ROM）	冊数 ____ 冊 ※記入の無い場合は1冊
海外化学物質管理法規制シリーズ②				
会社名				
所属部課・役職等				
申込者氏名		TEL	FAX	
E-MAIL		上司役職・氏名		
住所〒				
備考				
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい（複数回答可） <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送				

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 [policy@johokiko.co.jp](mailto:policy@johokiko.co.jp)